

アウル通信

2022.1.1 発行 第236号



『贖罪』

2020年 あけまして おめでとうございます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、新たな年を迎えると同時に、私事です、今年は還暦（60歳）を迎えます。

そんな節目の年に思い出されるのが、大好きな「贖罪」という歌です。

この「贖罪」の歌詞を読む度に、これまでの自分の人生と重なり、今度こそはと心新たに
するのです。しかし、それでも人間は間違いや誤ちを犯します。

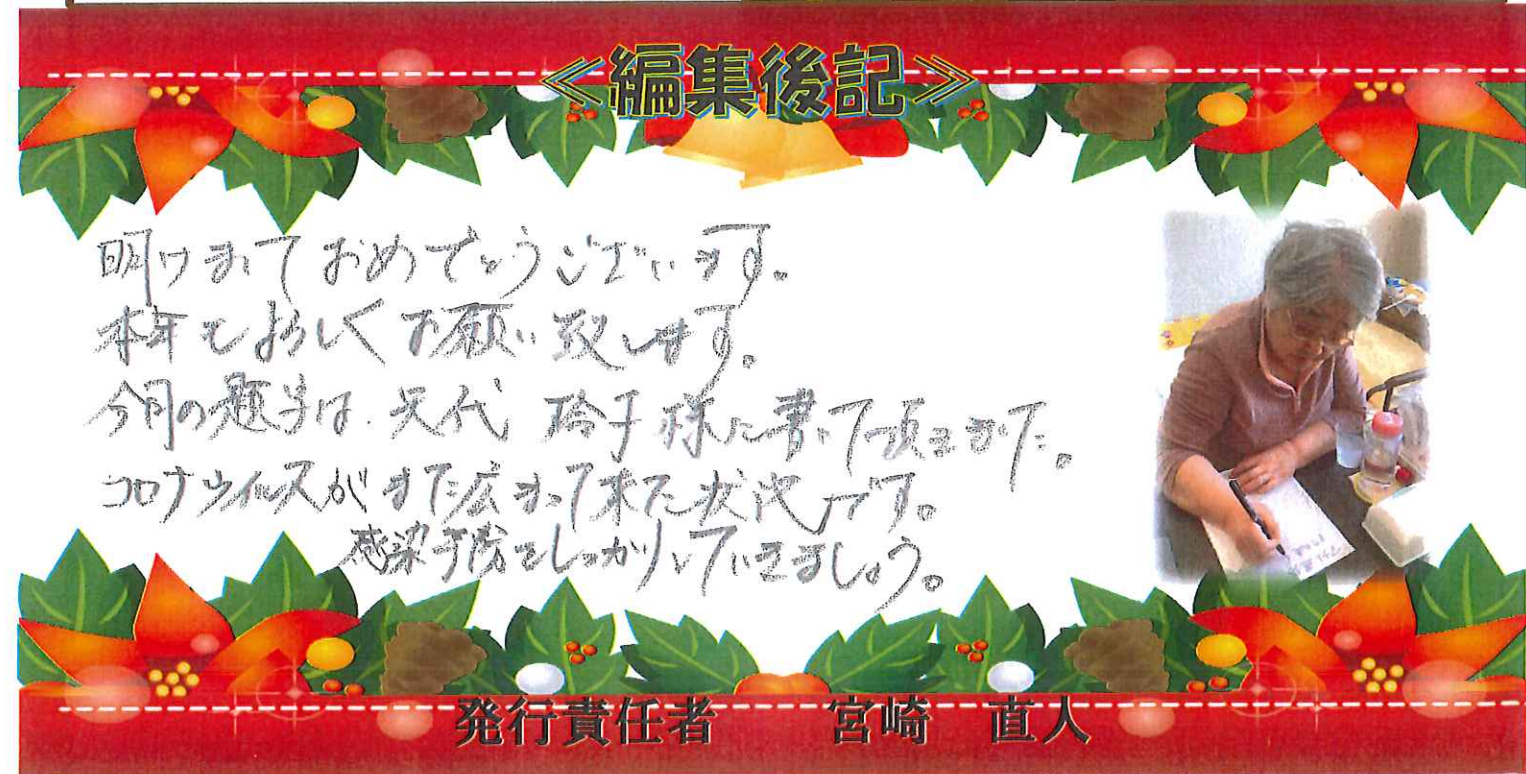
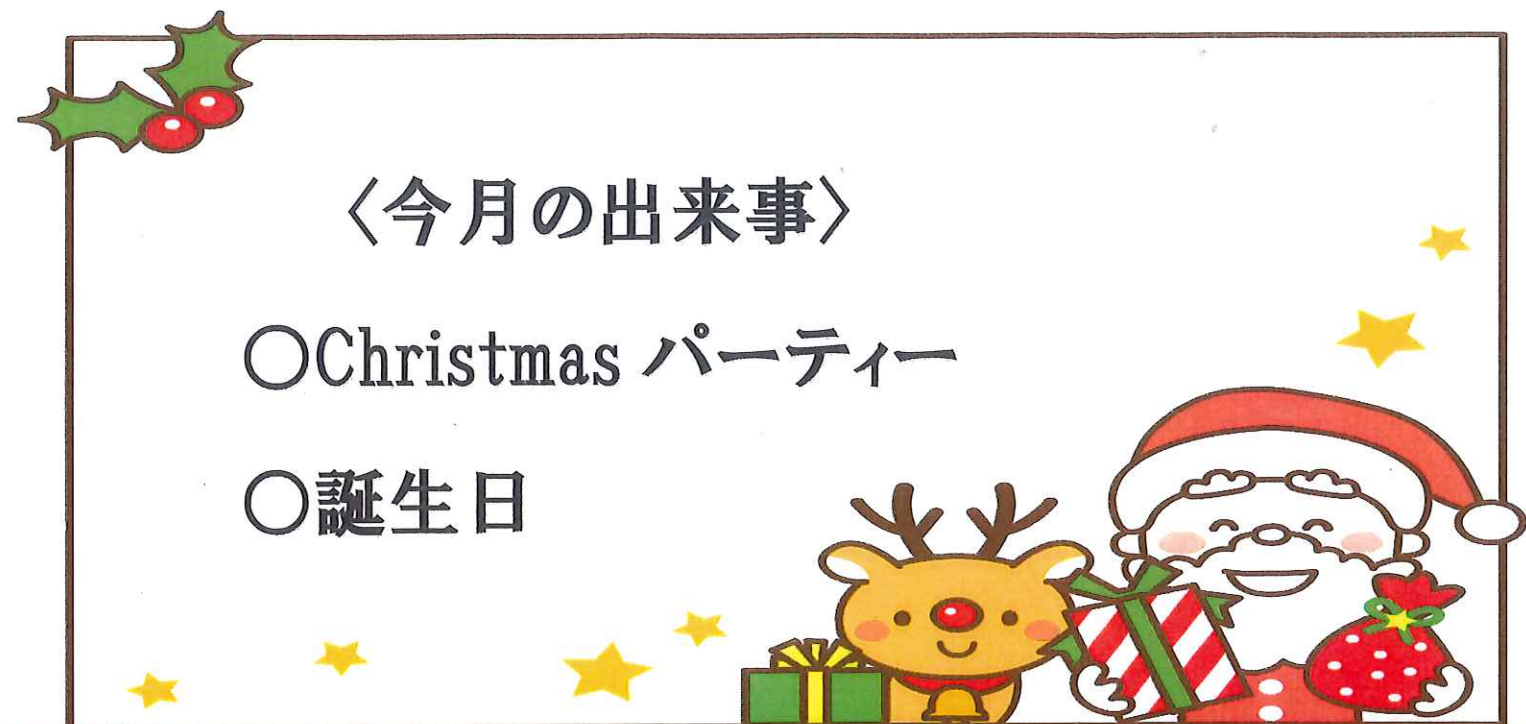
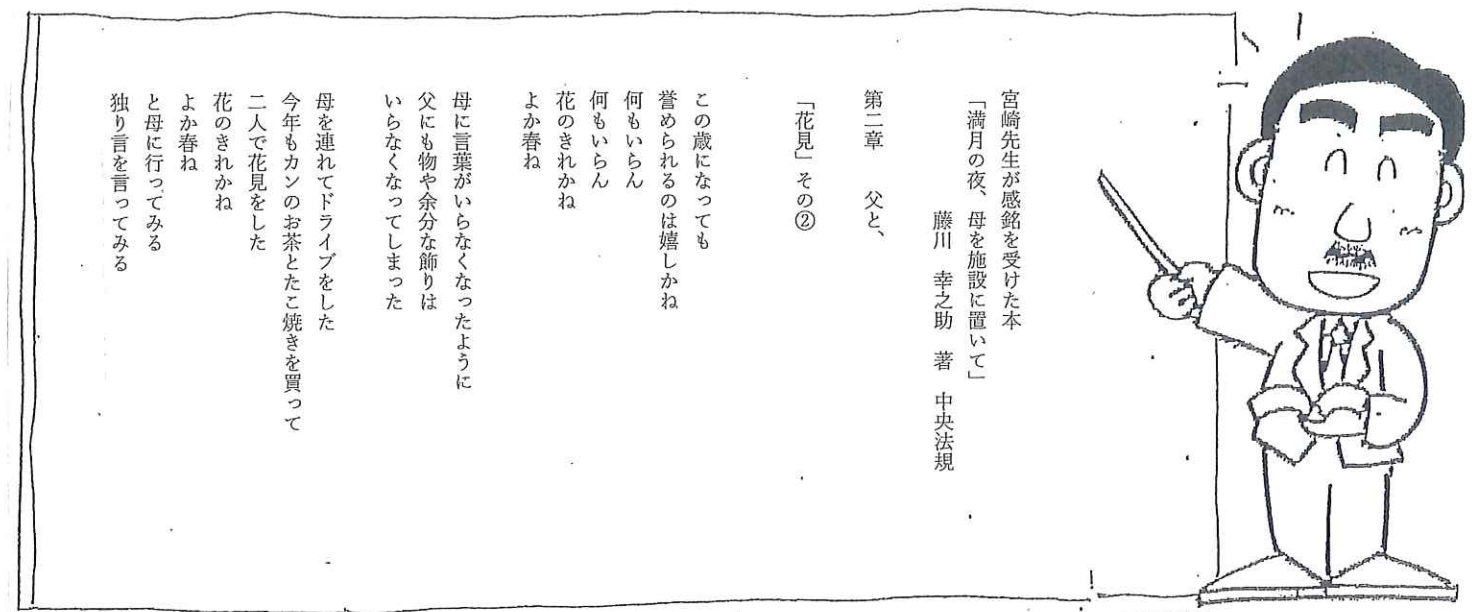
「一年の刑は元旦にあり」と言いますが、これまでを償うだけではなく、初心を忘れずに
大切に生きていこうと思わせてくれる一曲です。

人の努力を笑ったこと 自分は努力しなかったこと
大切なとき手を抜いたこと 最後の最後で諦めたこと
弱ってる時無理をしたこと 強がりをしてと勘違いしたこと
人の弱さを受け入れなかったこと 人を自分と同じだと思ったこと
泣きたいときに我慢したこと 自分の心をいじめたこと
身近な人を悲しませたこと 大切な人を傷つけたこと
嫌いなものを突っぱねたこと 好きなものをごまかしたこと
周りに合わせて愛想笑ったこと 好き嫌いだけで動いたこと
群れるのは弱いと決めつけたこと 孤独を選んだ気になっていたこと
好いてくれる人を大事にしなかったこと 悪意ばかり拾ってしまったこと
生きることを頭で考えたこと なんでも理由をつけたがったこと
自分の心に素直にならなかったこと 差し出された手を振り払ったこと
ごめんなさいを言わなかったこと ごめんなさいを簡単に言ったこと
ありがとうを言わなかったこと ありがとうを勝手に期待したこと
愛されているのを自覚しなかったこと 特別を当たり前と思ったこと
生まれてきたことを後悔したこと 抱えきれないものを背負おうとしたこと
ああ 今日少しずつ生きていこう

詞・曲 傘村トータ

感謝

ア ウ ル 宮 崎 直 人





Merry Christmas

Merry Christmas
Christmas
Merry Christmas
Merry Christmas

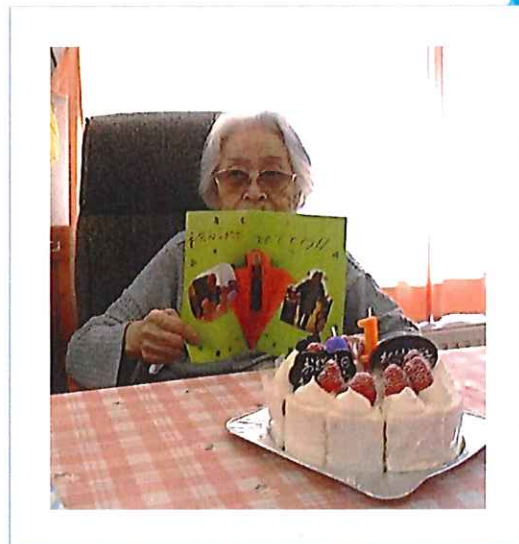
Merry Christmas
Merry Christmas
Merry Christmas
Merry Christmas
Merry Christmas

HAPPY
BIRTHDAY

加納 美代子様

12月7日生

91歳



正月への準備

